



この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。
本製品は組立式になっておりますので、下記のとおりで組立ててください。
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

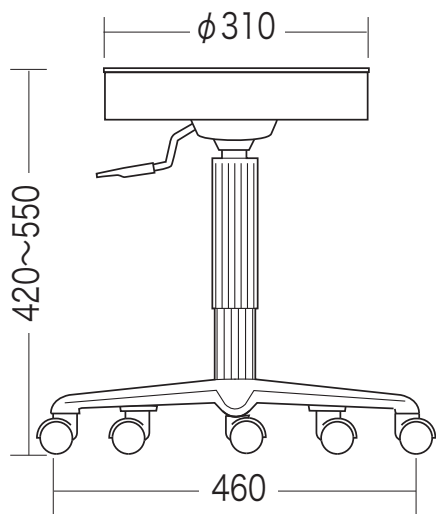
**組立説明書は組立て後も
大切に保管してください。**

この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に
貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

★用意していただくもの・・・

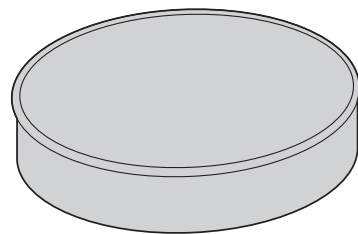
手袋（組立て時のケガ等を防ぐために必ず着用してください）

完成図

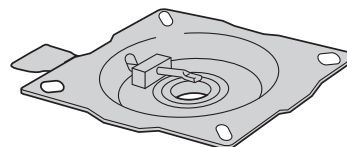


組立て部品

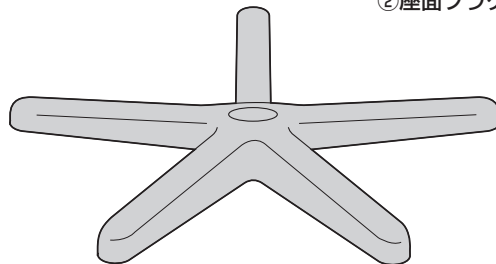
※部品の欠品や破損があった場合は、品番(SNC-T134BKN)と
下記の部品番号(①～⑨)と部品名(六角レンチなど)をお知らせください。



①座面×1個



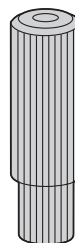
②座面プレート×1個



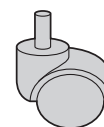
③レッグフレーム×1個



④ガスシリンダー×1本



⑤シリンダーカバー×1個



⑥キャスター×5個

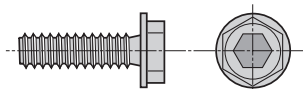
ボルトセット



⑦六角レンチ×1本

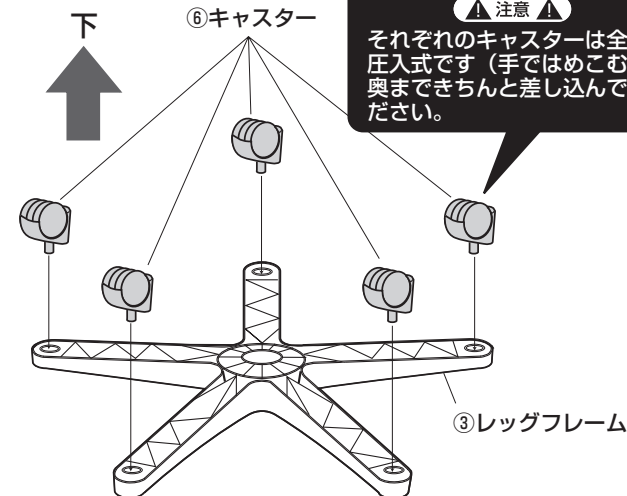


⑧ワッシャー×4枚

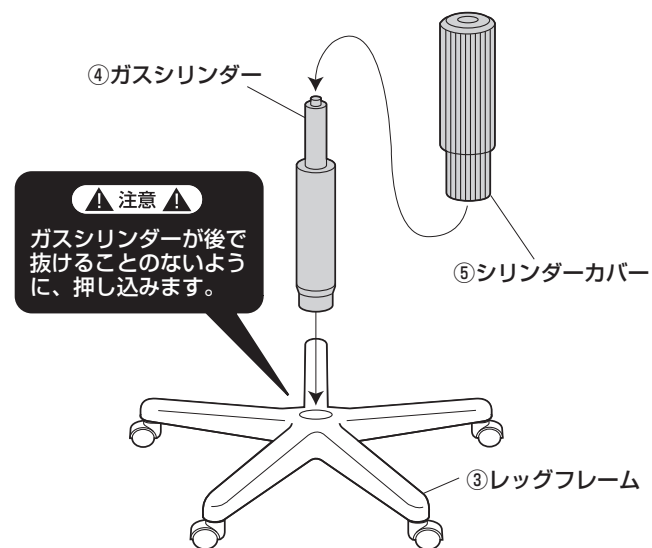


⑨ボルト×4本 [M6×20]

**1 レッグフレームをひっくり返し、
キャスターを取付けます。**

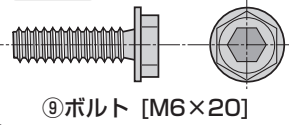


**2 レッグフレームにガスシリンダーと
シリンダーカバーを取付けます。**



3 座面裏側に座面ブラケットを取付けます。

使用ボルト



⑨ボルト [M6×20]

▲注意▲

ボルトはしっかりと最後まで締め込んでください。

⑨ボルト

⑧ワッシャー

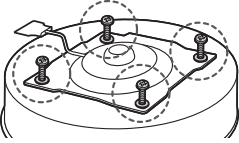
②座面ブラケット

⑧ワッシャー

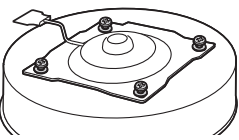
①座面裏面



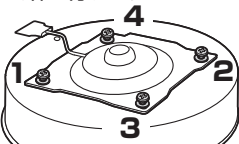
①4本のボルトをゆるく付けます。



②すべてのボルトを均等に少しずつ締め込みます。



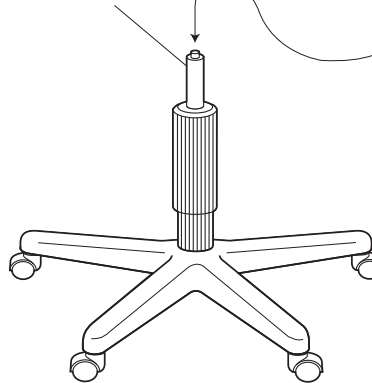
③最後に下図の1,2,3,4の順にきつく締め付けます。



4 ガスシリンダーに座面ブラケットを差し込んで完成です。

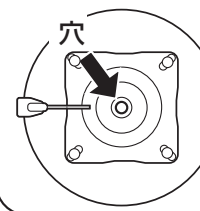
①座面

④ガスシリンダー



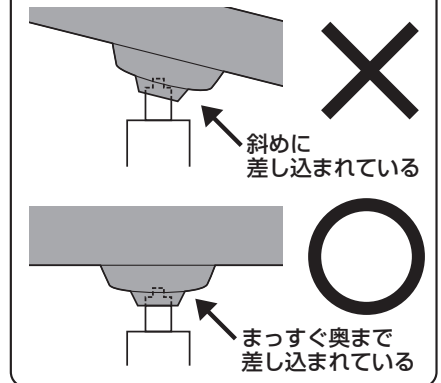
下から見た図

座面裏にある
ブラケットの
穴に差し込みます。



▲注意▲

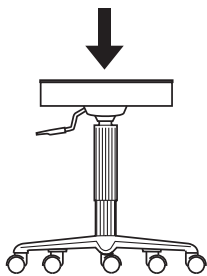
座面をガスシリンダーにまっすぐ奥まで差し込んでください。座面が斜めに差し込まれていると、奥まで差し込まれず、ガスシリンダーが正常に作動しない場合があります。



最後に

※ガスシリンダーが深く差し込まれるように、座面にしっかり体重をかけてください。

座って押し込む



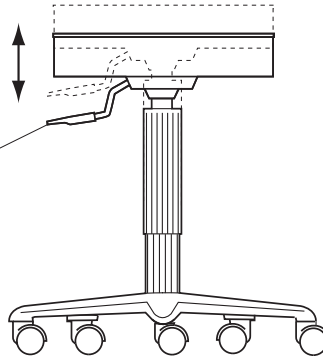
※ガスシリンダーが深く差し込まれていないと、座面の高さ調節ができません。
※何度か座面に体重をかけてガスシリンダーを確実に差し込んでください。
※体重の軽い方ではガスシリンダーが深く差し込まれない場合があります。
※固定が不十分ですと、チェアを持ち上げた時にレッグフレームが抜け落ちる場合があります。

座面の高さの調節方法

▲注意▲

レバーを引き上げてガスシリンダーが正常に作動することを確認してから使用してください。正常に作動しない場合はガスシリンダーが奥まで差し込まれていない場合がありますので、座面を差し込み直してください。

レバーを引き上げると座面の高さ調節ができます。イスに座っていない状態で引き上げると座面が上昇し、イスに座った状態で引き上げると座面が下降します。



チェアの品質表示

外形寸法：幅460×奥行460×高さ420～550mm
構造部材：座部/合板 脚部/ポリプロピレン キャスター部/ポリウレタン
張り材：ウレタンレザー クッション材：ウレタンフォーム

▲使用上の注意▲

- 直射日光の当たる場所や高温、湿気及び乾燥の著しい場所を避けてください。
 - 滑りやすい床面で使用しないでください。
 - 用途以外で使用しないでください。
 - 2ヶ月毎を目安に、ボルトやネジを定期的に締め直してください。
 - ボルトやネジがゆるんだ状態では使用しないでください。
 - 座面の上に登らないでください。転倒の原因になります。
 - 可動部に手足などを挟まないように注意してください。
 - 著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。
 - 座面に勢いよく座らないでください。勢いよく座ると、座面に体重の3～4倍の荷重がかかり、チェアが破壊される恐れがあります。
 - 同時に2人以上で腰掛けしないでください。
 - 各調整ボルト、ネジ、ビスなどを含むパーツ類が1つでも紛失、破損、消耗した場合は、純正部品による修理が完了するまで使用しないでください。
- ※以上の注意に従ってご使用いただかない場合、大きな事故につながる危険がありますので、必ず守ってください。

サンワサプライ株式会社

岡山サブライセンター / 〒700-0825 岡山県岡山市北区区町1-10-1
TEL.086-223-3311 FAX.086-223-5123
東京サブライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8
TEL.03-5763-0011 FAX.03-5763-0033

<https://www.sanwa.co.jp/>

製品に関するお問い合わせ 製品の品質管理には細心の注意を払っていますが、万一、不都合な点や製品に関するお問い合わせなどございましたら、お買求めの販売店又は右記までお気軽にご相談ください。

BH/AJ/MFDaC